



町に関する話題など広報係が取材したできごとをご紹介します。

## 会場が一体となり熱唱

### “盛り上げろ益城” ドリームフェスタ 2019

4月4日、益城中央小体育館で「ドリームフェスタ 2019」が開催されました。

これは、益城町次世代育成事業実行委員会が、町文化会館と共同で開催したもので、被災した町民に「元気と夢を届け、参加者全員で盛り上がる」ことを目的に行われました。

800人を超える町民が来場したこのイベントは、益城中・木山中吹奏楽部の演奏で幕開け。すばらしい演奏により、会場は一気に盛り上がりました。

次に、熊本のシンガー Salah さんの歌に会場中が聞き入り、同じく熊本のお笑いコンビ、イタガキによる漫才では、会場が笑いの渦に包まれました。

続いて、慶徳二郎さんは、派手な衣装で登場すると、歌いながら会場中を歩き回り、来場者に声を掛けていました。

にゃんこスターがステージに現れると、子どもたちは大喜び。子どもたちをステージ上に呼んで、一緒になってお得意の縄跳びネタを披露していました。

大黒摩季さんが登場したときには、会場から「お帰り～」の声。大黒さんは、震災直後から支援のために何度か益城町を訪れており、そのことから掛け声が起こったようでした。往年の名曲などを歌い、終盤では来場者全員が立ち上がり大合唱。まさに「元気と夢を届け、参加者全員で盛り上がる」ステージとなりました。

アンコールでは、益城中・木山中吹奏楽部の演奏により、大黒さんが代表曲を歌い、さらには、「まき」つながりでサッカーチームロアッソ熊本に在籍していた巻誠一郎さんも登場。最後まで盛り上がりを見せたイベントとなりました。



写真説明／**1**大黒摩季さんと吹奏楽部の共演 **2** Salah さん **3** イタガキの漫才 **4** 慶徳二郎さんが来場者と握手 **5** 子どもたちとにゃんこスター「はいポーズ」 **6** 来場者もみんな楽しんでいました

## 持続可能な復旧・復興へ

### KVOAD と災害時における連携・協力に関する協定

町は3月20日、特定非営利活動法人くまもと災害ボランティア団体ネットワーク(KVOAD)と「災害時における連携・協力に関する協定」を締結しました。

KVOAD は、熊本地震を契機に設立され、災害支援と持続可能な復旧・復興のコーディネートを担い、関係組織の連携強化および人材育成を図る団体です。

樋口務代表理事は、「地元が、地元で根付いて被災者支援を行えるよう、私たちもいろいろな側面から団体の支援を行っていききたい」と話しました。



協定を締結した樋口代表理事と西村町長